



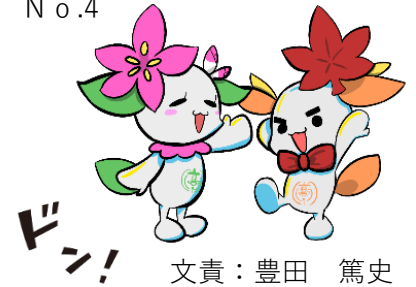
兵庫県立出石高等学校 令和4年9月28日発行 No.4

学校だより 出高通信

〒668-0211 兵庫県豊岡市出石町下谷 35 番地の 1

TEL 0796-52-3131 FAX 0796-52-3133

URL <http://www.hyogo-c.ed.jp/~izushi-hs>



文責：豊田 篤史

オープンハイスクール

8月8日(月)、9日(火)、但馬各地から92名の中学3年生が出石高校を訪れました。生徒会による学校生活や学校行事の説明、各類型の代表者による授業の説明、校舎案内など、参加者にはたいへん好評でした。「分かりやすかった」「大人みたいな発表でびっくりしました」、これらはアンケートに書かれていた感想です。未来の出高生に本校の良さが十分に伝わったと思います。運営に関わったみなさん、お疲れさまでした。



ミズアオイ保護活動ボランティア

ミズアオイ、それは青紫色をした美しい花を咲かせる植物のことです。今、ミズアオイは準絶滅危惧種に指定されています。そこで、地域の方と中学生・高校生・教員によるミズアオイ移植作業を8月4日(木)に行いました。

出石高校からは63名もの生徒・教職員が参加しました。暑い中ではありましたが、熱中症対策と感染症対策を行いながら頑張りました！



令和4年度文化祭

9月9日(金)には感染症対策を徹底したうえで文化祭を行いました。コロナにより様々な厳しい制限がある中で生徒と教員が協力し、「教室展示(1年)」「演劇(2年)」「模擬店(3年)」「写真スポット」「弾き語り」「青春フォトスライド」など多くのことに挑戦した文化祭となりました。特に“近畿最古の芝居小屋”である出石永楽館を舞台にした演劇は、全国に発信できる出石高校の取り組みとして新聞社の取材もありました。

スローガンである『百花繚乱』とあるように、それぞれの個性があふれる文化祭となりました。



第4回 現役出石高校生へのインタビュー！

今回は生徒会副会長の宮田瑞希さん(豊岡南中学校出身)と小松未来さん(出石中学校出身)にインタビューを行いました。

Q1：生徒会の魅力を教えてください。

A：同級生や、後輩たちのために先頭に立って動くことができ、学校を自分たちの手でより良いものに変えていくことができる場所です。また、何をするにも生徒たちの意見を最優先するので、様々な視点で物事を考えていける力も養うことができます。

Q2：新しい生徒会役員に向けてメッセージをどうぞ。

A：大変なことや、気にしないといけなことがたくさんあると思うけど、その分やりがいを感じられるのが生徒会です。自分たちの想い、周りの生徒の想いを大切にして、学校をより良くしていけるように頑張ってください！

令和4年度文化祭

出石高校では令和4年9月8日に感染症対策を徹底したうえで文化祭を行いました。コロナにより様々な厳しい制限がある中で生徒と教員が協力し、「教室展示」「演劇」「模擬店」「写真スポット」「弾き語り」「青春フォトスライド」など多くのことに挑戦した文化祭となりました。

スローガンである『百花繚乱』とあるように、それぞれの個性があふれる文化祭となりました。